

問 「建白書」実現を目指す知事が誕生した。12月の衆議院選挙では、沖縄小選挙区の1区から4区まで翁長知事を支える候補者が新基地を進める自民党候補者を破り当選した。

それでも政権は新基地を建設するとしている。民主主義の国であれば許されないがどう考えるか。

町長 多くの皆さんが基地の問題には反対している。県民の思いを国は真摯に受け止めるべきだと思う。

問 町長は知事選挙で、新基地をストップさせる候補を推薦し、衆議院選挙では基地を押し付ける人を推薦した。矛盾する姿勢である。多くの町民が、町長はぶれたと見ています。

町長 私は一貫してぶれていない。

「建白書」堅持の知事誕生 に対する町長の考えは

答 県民の思いを国は真摯に受け止めるべき



大城 毅 議員

小中学校に クーラー設置を

問 県議会からの資料では、クーラー設置については小学校の普通教室で与那原町が51%、西原町が54%、八重瀬町で30.9%が整備済みである。本町の6校中5つの学校から整備の要望がある。年次的に整備していくとあったが、クーラー整備の具体的計画はどうなっているか。



クーラーの設置を検討中

学校教育課長 クーラーの整備計画は、おおむね5年で特に暑い教室については設置していこうと考えている。

こども医療費の 窓口無料を

問 こども医療費の窓口無料（現物給付）への改善を図れないか。沖縄県でも窓口無料（現物給付）を実施できるよう、県の支給要綱改正を求めるべきではないか。

学校教育課長 窓口無料化について再度確認したが前回同様、今のところ予定はないとあった。県の動向を踏まえながら慎重に対応していく。

こんな質問もしました
・プロサッカーキャンプへの対応は十分か